

令和 7 年度第 1 回幕別町地球温暖化対策推進委員会

日時：令和 7 年 6 月 26 日（木）14 時 00 分～

場所：幕別町役場 3 階 A B 会議室

≪ 次 第 ≫

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 題

（１）幕別町地球温暖化対策実行計画に係る 2024 年度実績について

【資料 1】幕別町全体の二酸化炭素排出状況

【資料 2】幕別町ゼロカーボン推進総合補助金

（２）エコオフィス幕別プラン（第 3 期）に係る 2024 年度実績について

【資料 3】温室効果ガス排出実績（全体）

（３）ゼロカーボン推進に係る各事業の令和 6 年度進捗・実績と今後の予定について

【資料 4 - 1】公共施設 L E D 化事業

【資料 4 - 2】太陽光発電施設整備事業

【資料 4 - 3】合同会社 DMM.com による E V 普通充電器整備

【資料 4 - 4】集中型バイオガスプラント事業

【資料 4 - 5】重点対策加速化事業に係る実行計画の改定に向けての検討

【資料 4 - 6】低 C O 2 排出公用車の整備状況

4 その他

5 閉 会

幕別町全体の二酸化炭素排出状況

資料 1

《町の二酸化炭素排出状況》 自治体排出カルテ（環境省）より ※最新が2022（R4）年度

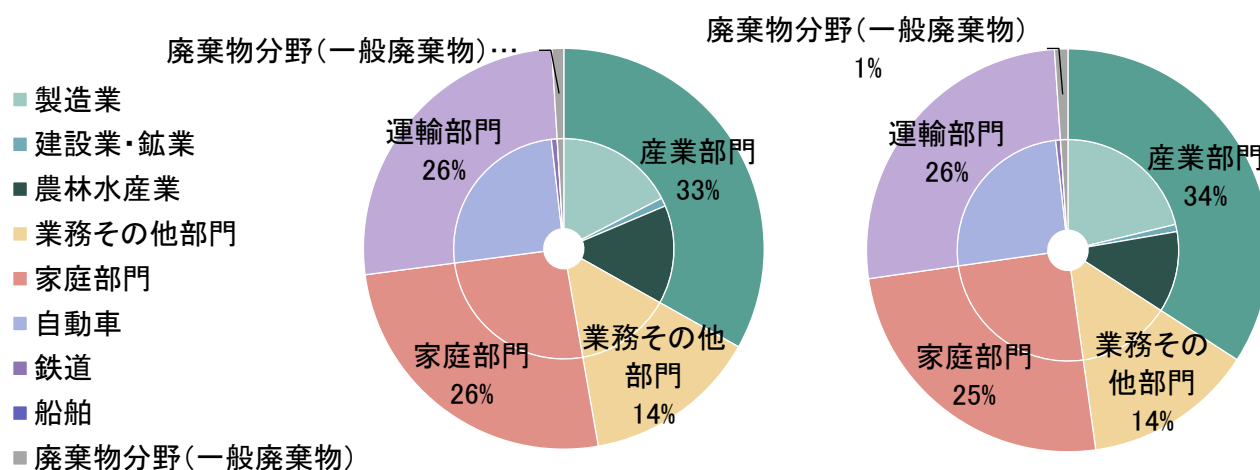
部門・分野	部門・分野別CO2排出量（千t-CO ₂ ）										基準年度との差
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2022-2013
産業部門	83.3	76.2	89.3	88.5	86.6	78.5	75.7	79.8	82.6	74.6	-8.7
業務その他部門	35.5	38.8	37.5	32.2	32.2	32.4	29.1	28.8	29.2	29.8	-5.7
家庭部門	64.5	69.3	63.8	65.3	64.4	59.5	60.5	55.8	55.3	54.5	-10
運輸部門	65.6	64.6	64.5	67.1	66.7	66.1	61.6	56.2	56.3	57.2	-8.4
廃棄物分野	2.4	2.1	2.3	2.3	2.5	2.9	2.0	1.8	1.8	2.3	-0.1
合計	251.3	251.0	257.4	255.4	252.4	239.4	228.9	222.4	225.2	218.4	-32.9

※少数以下の四捨五入により合計が合わない場合がある

《部門・分野別二酸化炭素排出量構成比》

【2013年度】

【2022年度】



《町の二酸化炭素削減目標》

（千t-CO₂） ※参考

部門・分野	2013年度 （基準）	2030年度 （46%削減）		2050年度 （ゼロカーボン）		2022年度 実績
	排出量	排出量	削減量	排出量	削減量	排出量
産業部門	83.3	57.1	26.2	17.2	66.1	74.6
業務その他部門	35.5	23.1	12.4	7.1	28.4	29.8
家庭部門	64.5	47.6	16.9	16.1	48.4	54.5
運輸部門	65.6	57.7	7.9	10.1	55.5	57.2
廃棄物分野	2.4	1.7	0.7	1.0	1.4	2.3
森林吸収		-49.9		-49.9		-49.9
都市緑化		-2.3		-2.3		-2.3
合計	251.3	135.0	64.1	-0.7	199.8	166.2

（裏面へ続く）

《削減目標と実績の推移》

2013年度から2030年度の目標まで、比例的に減少したときの目標値と実績を比較

【比例的な減少の考え方】

部門・分野	2013年度	2030年度	
	排出量	排出量	削減量
産業部門	83.3	57.1	26.2
業務その他部門	35.5	23.1	12.4
家庭部門	64.5	47.6	16.9
運輸部門	65.6	57.7	7.9
廃棄物分野	2.4	1.7	0.7
合計	251.3	187.2	64.1

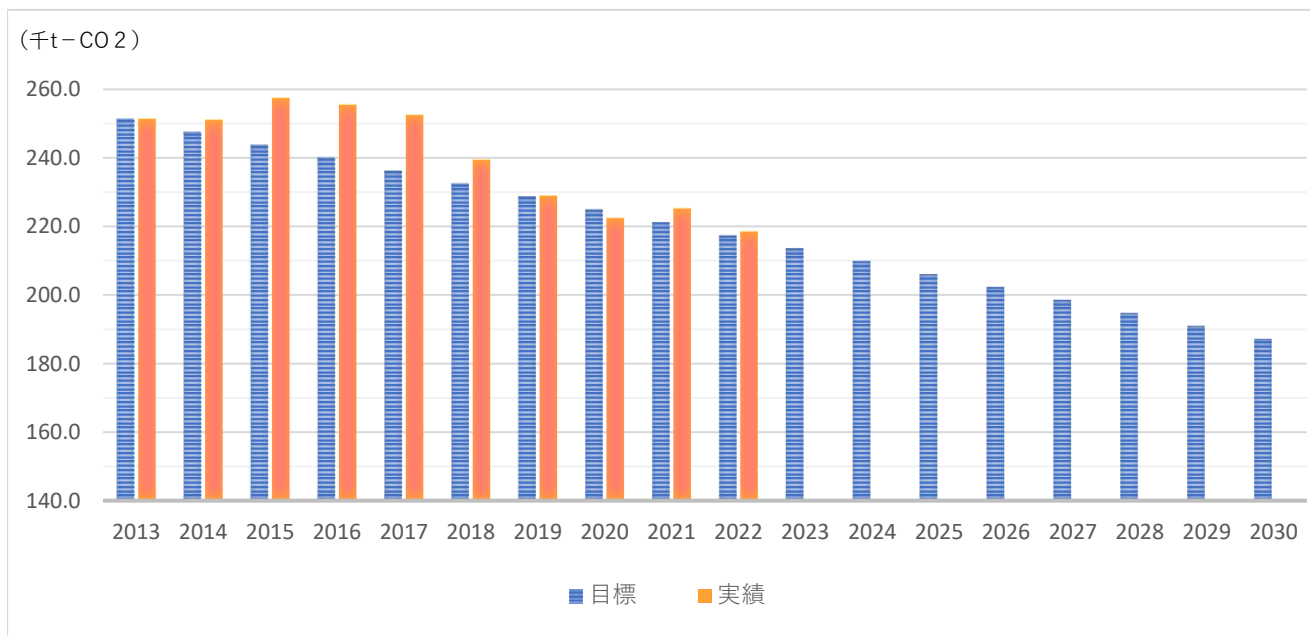
2013年度から2030年度までの17年間で64.1千t-CO₂を削減

⇒ 64.1千t-CO₂／17年間÷3.771千t-CO₂／年ずつ減少する

【推移】

(千t-CO₂)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標	251.3	247.5	243.8	240.0	236.2	232.4	228.7	224.9	221.1	217.4	213.6	209.8	206.0	202.3	198.5	194.7	191.0	187.2
実績	251.3	251.0	257.4	255.4	252.4	239.4	228.9	222.4	225.2	218.4								



《目的》

2050年二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティまくべつ」宣言の達成に向けて、町民等に対しゼロカーボンの推進を総合的に支援する。

《家庭部門の削減目標と実績の推移》

2013年度から2030年度の目標まで、比例的に減少したときの目標値と実績を比較

【比例的な減少の考え方】

部門・分野	2013年度 (基準)	2030年度 (46%削減)	
	排出量	排出量	削減量
家庭部門	64.5	47.6	16.9

2013年度から2030年度までの17年間で16.9千t-CO₂を削減

⇒ 16.9千t-CO₂/17年間 ÷ 0.9941千t-CO₂/年ずつ減少する

【推移】

(千t-CO₂)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
目標	64.5	63.5	62.6	61.6	60.6	59.6	58.6	57.6	56.6	55.6	54.6	53.6	52.6	51.6	50.6	49.6	48.6	47.6
実績	64.5	69.3	63.8	65.3	64.4	59.5	60.5	55.8	55.3	54.5								

※実績値は、自治体排出カルテ（環境省）より

(千t-CO₂)



(裏面へ続く)

《2024年度実績》

住まいのゼロカーボン化推進事業	交付件数	補助金交付額	CO2削減量(kg-CO2)	
			令和6年度	年度換算
北方型住宅ZERO	0件	0円	0	0
太陽光発電＋定置用蓄電池（HEMS含む）	1件	330,000円	1,102	1,925
定置用蓄電池（HEMS含む）	5件	1,000,000円	1,492	4,095
電気ヒートポンプ（エコキュート）	40件	6,146,000円	9,069	23,359
潜熱回収型ガス給湯暖房機（エコジョーズ）	1件	160,000円	183	426
潜熱回収型石油式給湯機（エコフィール）	8件	955,000円	1,352	3,561
潜熱回収型石油式暖房機（エコフィール）	8件	893,000円	1,687	3,676
ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯暖房機 （ハイブリッド給湯暖房機）	0件	0円	0	0
コージェネレーション設備（コレモ） ※潜熱回収型ガス給湯暖房機とセット	0件	0円	0	0
暖房機能を有する換気機能又は空気清浄機能付きエアコン	町内 14件	1,068,000円	1,836	5,346
	町外 12件	480,000円		
	合計 26件	1,548,000円		
合 計	89件	11,032,000円	16,721	42,388

省エネ化推進事業	交付件数	補助金交付額	CO2削減量(kg-CO2)	
			令和6年度	年度換算
省エネ型電気冷蔵庫	町内 34件	1,630,000円	9,224	9,789
	町外 24件	550,000円		
	合計 58件	2,180,000円		

【総計】

幕別町ゼロカーボン推進総合補助金	交付件数	補助金交付額	CO2削減量(kg-CO2)	
			令和6年度	年度換算
令和6年度	147件	13,212,000円	25,945	52,177

※CO2削減量について

令和6年度：設備導入日からその年度末までの削減量 / 年度換算：1年間分の削減量

《二酸化炭素削減量 身近なものへの換算》

換算内容	削減効果		
	令和6年度	年度換算	
世帯の年間電力消費量	13世帯	26世帯	※3,697kWh/年間
カラマツの木：●本分の吸収量	1,466本	2,948本	※1,800本/haの植栽
サッカーボールの個数	2,594,500個	5,217,700個	

《令和7年度：補助メニュー拡充》

- ①開口部の省エネ改修（窓・玄関ドア） ②躯体の省エネ改修（外壁・屋根・床）
 ③高断熱浴槽 ④節水型トイレ ⑤遮熱塗装（外壁・屋根）

エコオフィス幕別プラン（第3期）：温室効果ガス排出実績（全体）

【目標】 目標年度（2030年度）に、基準年度（2013年度比）で50％削減する

【進捗状況】

温室効果ガス	基準（t-CO ₂ ）	計画期間の排出量実績（t-CO ₂ ）							目標（t-CO ₂ ）
	2013年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2030年度
二酸化炭素（CO ₂ ）	9,678	6,375							4,532
メタン（CH ₄ ）	52	52							49
一酸化二窒素（N ₂ O）	586	488							577
合計	10,316	6,915	0	0	0	0	0	0	5,158
基準年比	100%	67.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【温室効果ガスの種類毎の内訳】

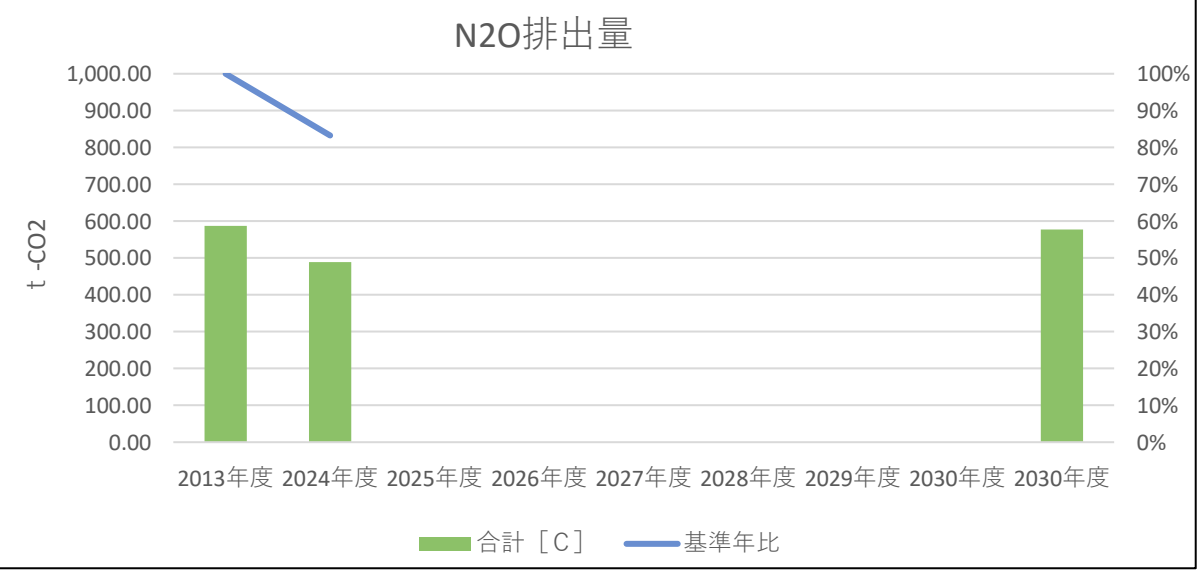
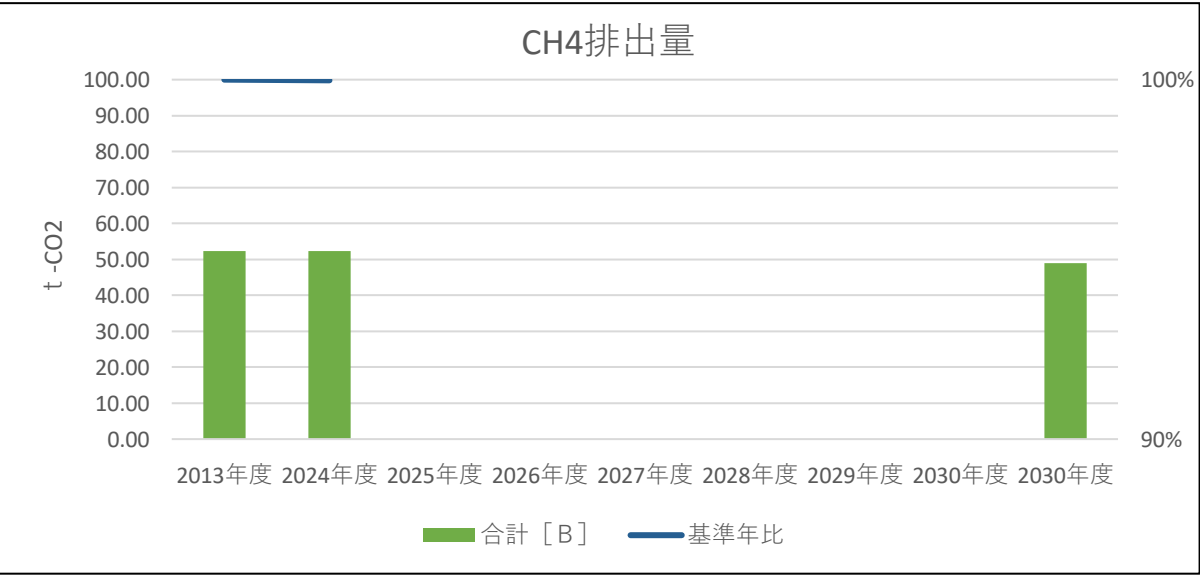
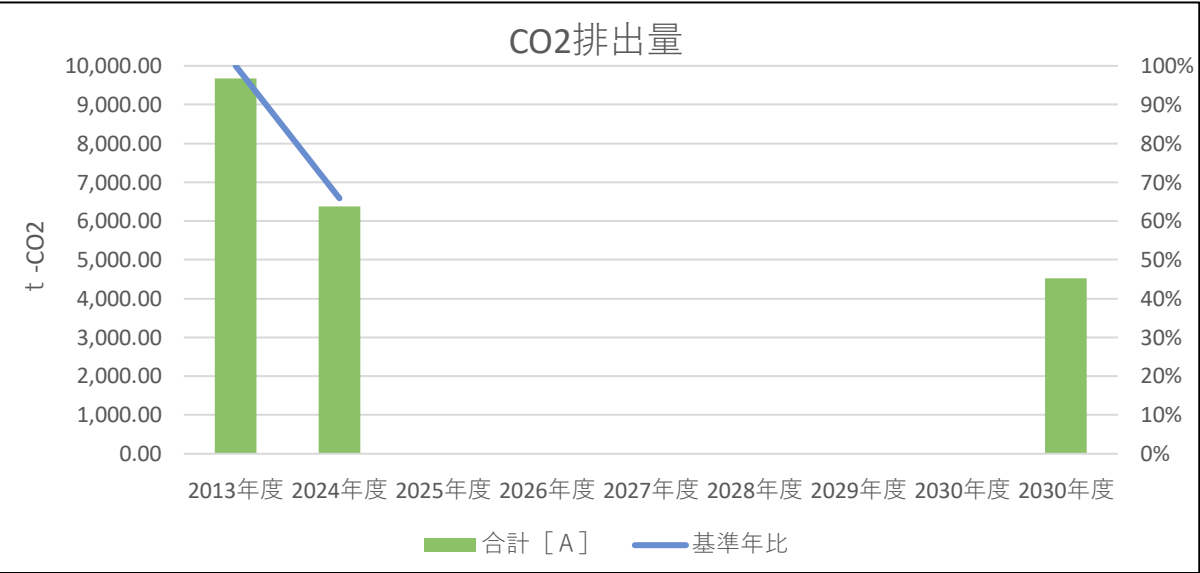
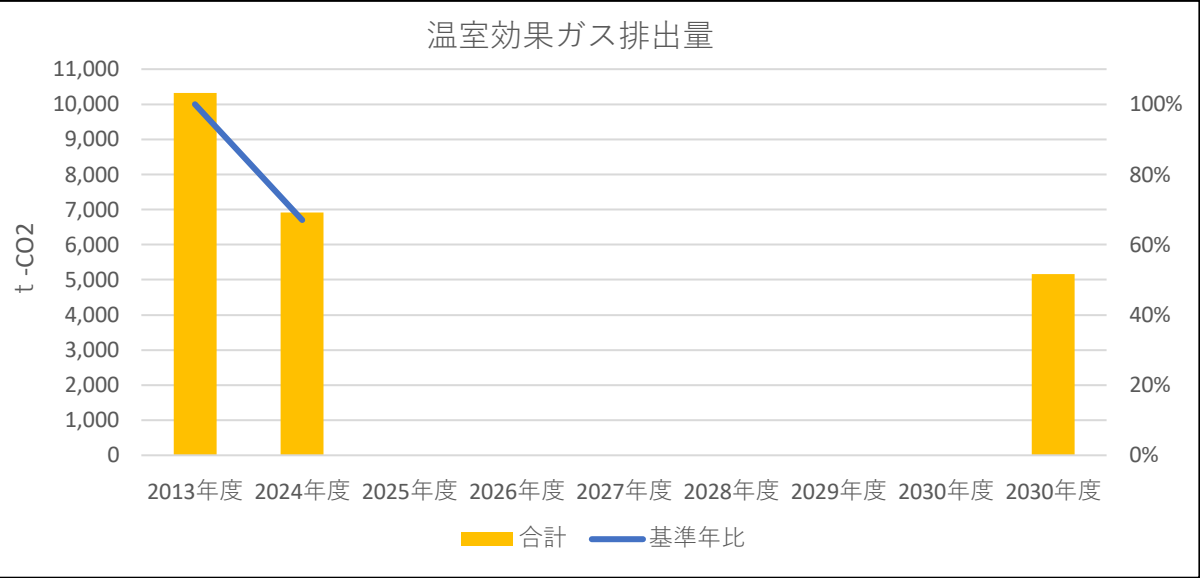
二酸化炭素（CO ₂ ）	基準（t-CO ₂ ）	計画期間の排出量実績（t-CO ₂ ）							目標（t-CO ₂ ）
	2013年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2030年度
電気	5,874.52	3,364.88							1,618.00
A重油	1,891.93	1,485.18							1,303.00
灯油	1,687.61	1,332.15							1,457.00
ガソリン	115.38	101.28							105.00
軽油	59.49	50.88							49.00
プロパンガス	48.56	40.15							0.00
合計〔A〕	9,677.49	6,374.52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,532.00
基準年比	100%	65.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	46.8%

メタン（CH ₄ ）	基準（t-CO ₂ ）	計画期間の排出量実績（t-CO ₂ ）							目標（t-CO ₂ ）
	2013年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2030年度
し尿・雑排水の処理	32.61	35.48							49.00
下水・し尿の処理	13.93	11.86							
灯油	5.60	4.77							
自動車の走行	0.16	0.18							
プロパンガス	0.09	0.09							
合計〔B〕	52.39	52.38	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	49.00
基準年比	100%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.5%

一酸化二窒素（N ₂ O）	基準（t-CO ₂ ）	計画期間の排出量実績（t-CO ₂ ）							目標（t-CO ₂ ）
	2013年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2030年度
耕地に使用された化学肥料	531.57	448.18							577.00
下水・し尿の処理	30.19	20.40							
し尿・雑排水の処理	15.15	13.09							
自動車の走行	5.57	3.80							
灯油	4.01	2.71							
プロパンガス	0.02	0.02							
合計〔C〕	586.51	488.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	577.00
基準年比	100%	83.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	98.4%

合計〔A + B + C〕	10,316.39	6,915.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5,158.00
---------------	-----------	----------	------	------	------	------	------	------	----------

資料3



《概要》

事業年度	導入方法	対象施設	台数	事業費
令和 6	リース（10年間）	30施設	3,460台	196,653,600円（契約額）
令和 7	リース（10年間）	23施設	5,825台	363,780,000円（予算額）
令和 8	リース（10年間）	98施設	3,755台	268,128,000円（概算）
令和 9	工事発注	29施設	1,391台	148,977,000円（概算）
合計		180施設	14,431台	977,538,600円

※企業会計となる水道・下水施設は水道課で実施し、本事業には含めていません。（26施設）

※既にLED化済みの施設、近い将来に廃止となる施設などは実施しません。（30施設）

《年間の電気料削減効果》

項目	金額
LED化対象施設の令和 5 年度電気料合計額	151,044,092円
うち照明分の電気料合計額（8.5割が照明分と想定）	128,387,478円
削減効果（7割と想定）	89,871,235円

※投資回収

総事業費977,538,600円／単年度削減効果89,871,235円

= 10.9 ⇒ 11 年

太陽光発電施設整備事業

資料 4 - 2

《経緯》

- 令和 5 年度：公共施設再エネ導入ポテンシャル調査
 - 電力消費量の多い30施設について、太陽光発電の導入可能性を調査した。
- 令和 6 年度：公共施設太陽光発電設備等設計業務
 - 令和 5 年度調査にてPPA事業による導入可能性の高い 6 施設の実施設計を行った。

《対象施設・導入設備》 PPA事業として導入 ※一部、自前での整備あり

設置No.	施設	設備
1	役場本庁舎	屋上低重心架台による太陽光パネル
		ソーラーカーポート（町民会館前職員駐車場）
		定置型蓄電池
		V2Xシステム（EV急速充電器含む） ※自前
		EV自動車 ※自前
2	幕別中学校 幕別学校給食センター	野立て太陽光パネル（幕別小学校グラウンド）
		定置型蓄電池
		マイクログリッド（自営線）
3	道の駅忠類 忠類ふれあいセンター福寿 ホテルアルコ 2 3 6	野立て太陽光パネル
		定置型蓄電池
		マイクログリッド（自営線）

※ 3 について、野立て太陽光パネル設置場所及び事業内容について再検討中

《導入効果》

設置No.	蓄電池	再エネ 自給率	PPA単価	電気料削減 （単年）	CO2削減 （単年）	導入 予定
1 庁舎	なし	39.8%	27円	▲ 271,587 円	76.3 t -CO2	
	261kW	54.7%	25円	21,199 円	104.5 t -CO2	◎
	522kW	61.6%	25.5円	▲ 86,575 円	118.1 t -CO2	
2 幕中・給食C	なし	40.9%	22円	122,918 円	104.5 t -CO2	
	261kW	53.4%	22円	154,139 円	136.5 t -CO2	◎
	522kW	60.6%	22.5円	26,775 円	154.9 t -CO2	
3 道の駅・福 寿・アルコ	なし	31.7%	19円	56,906 円	204.6 t -CO2	
	261kW	36.5%	19円	81,582 円	235.9 t -CO2	
	522kW	40.5%	19円	101,853 円	261.6 t -CO2	
	783kW	43.7%	19円	117,779 円	281.8 t -CO2	◎

※ 3 については、国道236号線町有地（当初計画）に設置した場合

《財源》

補助金	補助率	対象（設置No.）
地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する 公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業（国）	1/2	1・2・3
ゼロカーボン・モビリティ導入支援事業費補助金（道）	1/2	1
ゼロカーボン・ビレッジ構築支援事業費補助金（道）	1/2	2・3

《令和6年度設置場所：6kW普通充電器》

No.	設置場所	基数
1	役場本庁舎正面駐車場	4基
2	札内コミュニティプラザ西側駐車場	4基
3	農業者トレーニングセンター駐車場	4基
4	札内スポーツセンター南側駐車場	4基
5	幕別北コミュニティセンター駐車場	4基
6	幕別南コミュニティセンター駐車場	4基
7	札内北コミュニティセンター駐車場	4基
8	百年記念ホール北側駐車場	4基
9	忠類コミュニティセンター駐車場	4基
10	ふれあいセンター福寿駐車場	4基
11	ナウマン象記念館前駐車場	4基
12	ホテルアルコ236前駐車場	4基
合計		48基

※ 設置者：合同会社DMM.com

※ 契約：8年（翌年以降、1年の自動更新）

※ 行政財産使用料を徴収：EV普通充電器の機器面積で算出

※ 撤去費用：町が負担

《使用実績》 令和7年2月4日（運用開始）～令和7年6月13日時点

設置場所	使用件数	充電時間	充電量
役場本庁舎	10件	3,657分	170.32kW
札内コミュニティプラザ	7件	1,095分	54.75kW
農業者トレーニングセンター	6件	804分	42.77kW
百年記念ホール	6件	471分	26.25kW
ホテルアルコ236	12件	2,172分	112.02kW
合計	41件	8,199分	406.11kW

《令和7年度検討：EV急速充電器》

No.	設置場所
1	道の駅忠類（ベジタ前駐車場）
2	ぬかない駅停

※ 急速充電器設置に対する補助

→ 高速道路SA・PA、道の駅、公道道のり15km以内に急速充電器の設置がない空白地帯が補助対象となる。

＜経緯＞

■ 令和 5 年度：再エネ導入区域策定業務

→ 畜産バイオマスプラントのポテンシャル評価に関連して、町内の畜産事業者へ家畜ふん尿の排出量やバイオガスプラント事業への参加意向についてアンケート調査を実施した。

【対象者】 131戸（町内の全畜産事業者）⇒ 【回答】 55戸

【結果】 バイオガスプラント事業参加意向：30戸（幕・札：15戸、忠：15戸）
（参加意向事業者の飼養頭数）

	幕別地区	札内地区	忠類地区	合計
乳牛	1,271頭	2,255頭	5,936頭	9,462頭
肉牛	468頭	50頭	214頭	732頭
合計	1,739頭	2,305頭	6,150頭	10,194頭

■ 令和 6 年度：脱炭素まちづくりアドバイザー派遣（環境省）

→ バイオガスプラントの設置・運営の手法、事業実施のスケジュール感、事業採算性の考え方などについて、専門的なアドバイスをもらった。

■ 令和 6 年度：町内事業者の食品残渣等排出量調査

→ 町内の主要な排出事業者へ、排出量や経費及びバイオガスプラント事業への参加意向等について、ヒアリング及びアンケート調査を行った。

【対象者】 16事業者

【結果】 バイオガスプラント事業参加意向：5 事業者
（参加意向事業者の残渣排出量）

食品残渣	63 t
調理加工残渣	605 t
野菜くず・麦がら	1,867 t
合計	2,535 t

＜検討中の課題＞

- ・ プラント設置場所の確保（3～5 haの用地が必要）
- ・ プラント事業の運営手法の決定
- ・ 原料収集運搬の方法検討
- ・ 消化液、再生敷料の販売方法
- ・ 熱エネルギーの利用方法
- ・ 事業可能性調査、原料排出事業者への説明会の実施

重点対策加速化事業に係る実行計画の改定に向けての検討

資料 4 - 5

《重点対策加速化事業の概要》 令和 7 年度が最後の募集となる見込み

補助率	2/3～1/3、定額
補助上限額	1 計画あたり10億円（その他市区町村）
事業期間	概ね 5 年程度
交付要件	①再エネ発電設備0.5MW以上導入すること（その他市町村） ②2030年度までに 事務事業の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを達成 すること
対象事業	・①～⑤のうち2つ以上を実施（①②は必須）
	①屋根置きなど自家消費型の太陽光発電 ※公共施設への太陽光発電設備導入はPPA等に限る
	②地域共生・地域裨益型再エネの立地
	③業務ビル等における徹底した省エネと改修時等のZEB化誘導
	④住宅・建築物の省エネ性能等の向上
	⑤ゼロカーボン・ドライブ ※再エネとセットでEV等を導入する場合に限る

低CO₂排出公用車の整備状況

資料4-6

《エコオフィス幕別プラン（第3期）の取組項目》

公用車（主として乗用車）全車をEV、PHV、CNG（メタンガス）車又は水素（FCV）自動車とすべく計画的に更新します。【共用車：総務課】

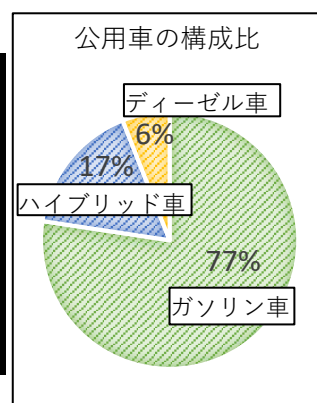
《整備状況：LAPSS（2024年度）で走行距離の実績があった車両》

2024年度	ガソリン車		ハイブリッド車		ディーゼル車	
	台数	走行距離 CO2排出量	台数	走行距離 CO2排出量	台数	走行距離 CO2排出量
普通乗用車	47台	336,548.0km 66.08t-CO2	14台	96,258.6km 12.20t-CO2	5台	34,942.0km 5.14t-CO2
軽乗用車	18台	114,158.0km 16.51t-CO2				
普通貨物車	1台	8,170.0km 1.35t-CO2			9台	63,523.0km 19.27t-CO2
小型貨物車	2台	5,125.0km 1.56t-CO2				
軽貨物車	1台	10,571.0km 1.82t-CO2				
普通・小型特種用途車					10台	7,714km 5.17t-CO2
合計	69台	474,572.0km 87.32t-CO2	14台	96,258.6km 12.20t-CO2	24台	106,179.0km 29.58t-CO2

《低CO₂排出公用車の内訳》

種類	台数	走行距離	CO2排出量
EV	0台		
PHV	7台	34,969.6km	5.99t-CO2
HV	7台	61,289.0km	6.21t-CO2
CNG	0台		
FCV	0台		
	14台	96,258.6km	12.20t-CO2

※R6購入：PHV5台



《普通乗用車のCO₂排出量の比較》

(t-CO₂/km)

車種	CO ₂ 排出量	比較値	割合	基準
ガソリン車	66.08t-CO ₂ /336,548km =	0.000196	100%	基準
PHV	5.99t-CO ₂ /34,969.6km =	0.000171	87%	
HV	6.21t-CO ₂ /61,289.0km =	0.000101	52%	
ハイブリッド車全体	12.20t-CO ₂ /96,258.6km =	0.000127	65%	
ディーゼル車	5.14t-CO ₂ /34,942km =	0.000147	75%	

※ハイブリッド車14台の2024年度CO₂削減効果（ガソリン車からの変更とした場合）

(0.000196-0.000127) t-CO₂/km × 96,258.6km = 2.41 t-CO₂